

2026年度 事業計画

公益財団法人アフィニス文化財団

2026年度は下記事業計画に基づき、事業全般に亘り効率的運営を図る。

1. 意欲的な音楽活動に対する助成 47,615千円
 - ①2026年度において国内プロ・オーケストラが行う意欲的な公演に対して、次のとおり助成を実施する。
 - 【アフィニス エンブレム】 (8企画 29,000千円)
「音楽文化の担い手としてのプロ・オーケストラが主催する、わが国ならびに各楽団が活動の重点を置いている地域にとって意義がある企画」
 - 【アフィニス メダイユ】 (5企画 5,000千円)
アフィニスエンブレムとして申請された企画公演のうち、エンブレムに準じ、わが国ならびに楽団の地域にとって意義がある企画
 - 【アフィニス エチケット】 (16企画 8,000千円)
「楽団としての成長、発展を目指して企画された意欲的な公演」
 - ②2027年度オーケストラ助成に向けて、所要の募集・選考を行う。

2. 音楽家の研鑽に対する助成
 - (1) 「アフィニス夏の音楽祭 2026 高松」の開催 58,799千円
 - ①国内プロ・オーケストラ楽団員を対象として、高松市においてセミナー型音楽祭を開催する。セミナー音楽祭の原点に立ち戻り、室内楽への取り組みを根幹とし、且つ地域社会に貢献する音楽交流プログラムを現地行政などととともに検討、実施する。
 - ②2027年度以降の開催地調整または探索を行い、2026年度内に開催地を決定する。
 - ③2027年度の夏の音楽祭実施に向け、2026年度中に所要の調整を行う。

 - (2) アフィニス・アンサンブル・セレクション(AES)主催公演 3,606千円
 - ①国内プロ・オーケストラ楽団員が室内楽に積極的に取り組み、研鑽を積むことを奨励するため、意欲の高いグループを募集・選抜し、東京都内で財団主催AES公演を実施する。
 - ②2027年度開催に向けて、2026年度中に所要の募集・選考を行う。

 - (3) 海外研修助成 4,261千円
 - ①選考・内定された2026年度海外研修員（その所属楽団を含む。）に対して、助成を実施する。

②2027年度の海外研修実施に向け、2026年度中に所要の募集・選考を行う。

3. 調査研究に対する助成 0千円

2026年度の当該事業は休止とする。

2027年度に向けて、所要の調整を行う。

以 上